

武見太郎 経典 内科醫。明治二十七年二月七日京都生れ、昭和五十八年十一月二十日歿（一九四一—八三）。昭和五年慶應義塾大学醫學部卒。十二年武見診療所開設、二十二年日本醫師會會長とたり、保険醫總協浪などを指導した。五十年世界醫師會會長。その間、十六年以來幸田露伴の主治醫と務めてその隨筆などを看取り、「幸田成行先生御病歴、其他」を雑誌『文學』第十五卷第十號（昭和二十一年十月）二十日岩波書店へ露伴追悼號へ公發表。結城栄一著『二人のドン』武見太郎と其の關つて一秘話・日本医師会』（昭和六十年八月十六日経済往来社）、二輪和雄著『猛医の時代—武見太郎の生涯』（平成二年十月）二十日又藝春秋）等がある。

著書『武見太郎回想録』（昭和四十二年二月）二十四日日本経済新聞社）、『戦前 戦中 戦後』（昭和五十七年二月十日講談社）等。